

『モジュレーション』は、現在見ることでできる、もっとも刺激的な「電子音楽映画」である。

佐々木 敦 (HEADZ/FADER)

Meat Beat Manifesto

テクノロジージャーが基になっている音楽は、テクノロジージャーが音を左右する

Genesis P. Orridge

音の再構築は今世紀において最も重要な発見だった



Coldcut

すべては連鎖している

Tetsu Inoue

電子レンジの音も僕には生きてる音だ

Mixmaster Morris

変化を促すには精神を覚醒させないと

FSOL

われわれはコワーシューアー・テイストだ

Juan Atkins

現実を忘れない願望がデトロイト・テクノには含まれてる

Derrick Carter

1Hのうち6時間は解放的な時間が必要だ

Squarepusher

機材の進歩で自宅がスタジオになったんだ。革命的だったよ。



LTJ Bukem

音楽の大半は70年代が発端だよ

Terre Thaemlitz

音楽はトリップの道具だ

Pierre Henry

私の頭の中は聴いたこともない音やノイズでいっぱいだった

Prodigy

俺たちは顔のないウィンドじゃない

Kevin Saunderson

テクノの定義は人それぞれだよ

Roni Size

音楽は永遠に変化し続けている

機材の進歩で自宅がスタジオになったんだ。革命的だったよ。

Moby

電子音楽では曲の構成より音の性質が大切だ

Robert Moog

電子音楽は最先端の遊び道具だよ

Scanner

ジョン・ケージの思想に解放された

David Toop

人間性を捨てて機械をいつ受け入れるか。常に葛藤だね

Simon Reynolds

テクノの持つ極度のスピード感や恍惚状態をもたらすんだ

Derrick May

夢を実現することが、街を出る唯一の手段だった

Talvin Singh

ただの音やノイズではなく、組織化されたノイズと音なんだ

DXT

シュトゥットガルトはヒップホップだ

MODULATIONS Cinema for the Ear

directed by Iara Lee, produced by George Gund 1998, 75min./colour/35mm

監督:イアラ・リー
プロデューサー:ジョージ・グンド
1998年/アメリカ/カラー/35mm/75分

モジュレーション

8月26日(土)より 9月8日(金)までレイトロードショー
連日開映21:05 終映22:20
パラダイスシネマ 06-6282-1460 (心斎橋アメリカ村BIG STEP 4F)

オリジナル・マウスノック+前売り券: ¥1400 (劇場窓口のみ)

劇場窓口、ローソン、チケットぴあ、市内プレイボタンでお求め下さい。

当日: 一般・学生 ¥1500 / ノニア ¥1000



ラッドエンターテインメント・オリジナル
限定「モジュレーション」Tシャツ
劇場のみで販売!



Original MousePad



http://www.uplink.co.jp/